

# 産業動物の臨床実習・行政体験研修の開催案内

## チャレンジ!

参加者募集!

研修経費一部助成

農林水産省の支援を受け、産業動物獣医療について理解を深めていただくための臨床実習研修及び行政体験研修を以下のとおり実施します。

研修開催場所までの交通費(鉄道切符、航空券等)・宿泊費について、助成します。(ただし、上限があります)

### 令和4年度

#### 開催場所・時期、募集人数等

#### I 臨床実習研修

- A 酪農学園大学** (対象:4、5年生) 10名  
令和4年8月22日(月)~8月26日(金) 5日間  
★動物病院において、症例を用いて臨床診断・治療法を、また、農場において診療・疾病予防の実際を学ぶ。  
対象家畜:牛
- B 岩手大学** (対象:3~5年生) 10名  
令和4年8月22日(月)~8月26日(金) 5日間  
★牛の診療の基本、牛のハンドリングやロープワーク等を含めた治療の基本手技及び繁殖関連疾病の診断と治療の実際や病理解剖について学ぶ。  
対象家畜:牛
- C 麻布大学** (対象:4、5年生) 10名  
令和5年2月13日(月)~2月17日(金) 5日間  
★学内実習場において、衛生管理技術等の習得とともに内科学的診断・治療法、繁殖障害の診断・治療法等を学ぶ。  
対象家畜:豚
- D 山口大学** (対象:4、5年生) 10名  
令和4年8月22日(月)~8月26日(金) 5日間  
★馬の救急医療に必要な知識および技術を山口大学のHands-onプログラムとCase discussionを通して学ぶ。  
対象家畜:馬
- E 宮崎大学** (対象:3~5年生) 10名  
令和4年8月29日(月)~9月2日(金) 5日間  
★産業動物診療施設を生かした実習(大動物用X線、腹腔鏡検査等)を中心として、内科診断学、外科的疾患の診断・治療、繁殖障害の診断・治療、感染症および防疫について学ぶ。  
対象家畜:牛
- F 鹿児島大学** (対象:4、5年生) 10名  
令和4年8月29日(月)~9月2日(金) 5日間  
★牛の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。  
対象家畜:牛

- G 鹿児島大学** (対象:2~5年生) 10名  
令和4年8月22日(月)~8月26日(金) 5日間  
★馬の臨床現場で必要とされる基礎的な臨床検査及び診療技術について学ぶ。  
対象家畜:馬
- H 日本養豚開業獣医師協会** (対象:2~5年生) 10名  
令和4年8月~9月頃(期間中の5日間)  
(時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。)  
★現役で活躍している養豚専門獣医師の診療活動に同行して、疾病の診断・治療法を学ぶとともに、農場全体としての飼養衛生管理指導等を学ぶ。  
対象家畜:豚
- I 日高獣医師会** (対象:2~5年生) 2名  
令和4年8月1日(月)~8月5日(金)  
★北海道日高管内において、馬の診療活動等に同行し、疾病の診断・治療法並びに飼養衛生管理指導等を学ぶ。  
対象家畜:馬
- J 農業共済組合** (対象:2~5年生)  
令和4年8月~9月頃(期間中の5日間)  
(時期及び研修場所については、受入側と相談して決まります。)  
★農業共済組合等の診療施設で、獣医師職員に同行して、疾病の診断・治療法、飼養衛生管理指導等を学ぶ。  
対象家畜:乳牛、肉牛

- (ア) 千葉県農業共済組合 2名程度
- (イ) 滋賀県農業共済組合 3名程度
- (ウ) 兵庫県農業共済組合 19名程度
- (エ) 愛媛県農業共済組合 2名程度
- (オ) 鹿児島県農業共済組合 16名程度

(注) 定員をオーバーした場合には、参加できない場合があります。

#### II 行政体験研修

##### ① 開催場所

次の都道府県の家畜保健衛生所において、5日間程度の体験研修を実施します。

北海道	埼玉県	福井県	和歌山県	福岡県
岩手県	千葉県	岐阜県	鳥取県	佐賀県
宮城県	東京都	静岡県	島根県	長崎県
秋田県	神奈川県	愛知県	岡山県	熊本県
山形県	新潟県	三重県	広島県	大分県
福島県	山梨県	滋賀県	山口県	宮崎県
茨城県	長野県	京都府	徳島県	鹿児島県
栃木県	富山県	兵庫県	香川県	沖縄県
群馬県	石川県	奈良県	愛媛県	

##### ② 対象: 1~5年生

##### ③ 募集人数: 150名程度

##### ④ 研修内容:

都道府県の家畜保健衛生所を中心として、畜産農家に対する防疫・衛生指導、室内検査等行政機関勤務獣医師の業務を学ぶ(44都道府県)。

##### ■ 受講者受付期限

令和4年  
6月15日(水)~7月5日(火)

新型コロナウイルスの感染状況によって、実習が変更または、中止になる事がございます。

主催 家畜衛生対策推進協議会 (事務担当:中央畜産会衛生指導部) 電話 03-6206-0832

募集要領等につきましては、中央畜産会ホームページ (<https://jlia.lin.gr.jp>) をご覧下さい。

